

1) システムの名称：

MegaOakHR (メガオーク エイチャール) 電子カルテパック

2) 対象業務、電子カルテシステム内での位置付け：

2. 所見記述系

3) 特色：

MegaOakHR のコンセプトと特長

医療情報から健康情報まで含めた Health Record への発展、という意味が込められた電子カルテ製品「MegaOakHR」は、「安心・安全」を基本コンセプトとしたパッケージです。

- モデルセレクション方式により目的にあわせたシステム導入・拡張を実現
基本機能パック、電子カルテパックの2つのパックから導入範囲に応じた基本パックを選択。さらにクリニカルパス、データウェアハウス、看護情報携帯端末などのオプションや各種コンテンツを組み合わせることで、お客様の目的にあわせたシステム導入とシステム拡張が可能です。

MegaOakHR の主な機能

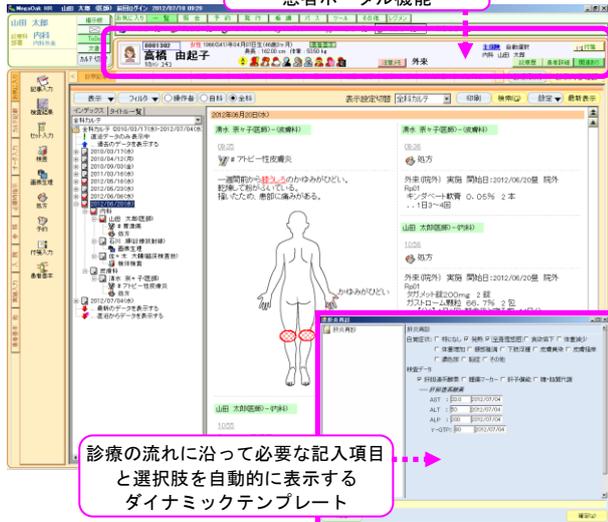
- 外来での主な機能
 - ・オーダ情報や検査結果などの診療情報を時系列で一覧表示するフローシートにより、診療の経過を素早く鳥瞰し、患者さんの状況を把握することが可能です。
 - ・プログレスノートでは2号紙イメージで診療情報を表示。検査結果や画像の参照も可能です。デュアルディスプレイを用いれば患者さんへのインフォームドコンセントにも役立ちます。
 - ・入力には診療の流れに沿って必要な記入項目と選択肢を自動的に表示するダイナミックテンプレートや、定型文入力、シエマ入力などのツールの活用が可能です。
 - ・安全に配慮した画面設計やセキュリティ機能、各種チェック機能により、安全で安心な医療の提供を支援いたします。
- 病棟での主な機能
 - ・診療情報を時系列表示しモニタリング項目を優先的に表示するモニタリングシートや経過表により、診療過程や履歴の閲覧が可能です。
 - ・クリニカルパスではユニットパスと日めくりパスを採用。診療プロセスの柔軟な組み替えや、日ごとの患者状態把握・実施・記録を1シートで管理可能とすることにより、良質で効率的な診療の実現をサポートします。
 - ・指示出しから実施に至るフローのきめ細かい管理による指示受け・実施などの漏れ防止や、看護情報携帯端末による患者認証、実施内容チェックで、安全で安心な医療の提供を支援いたします。
 - ・看護計画や医師からの指示の実施入力、記録作成など、事務作業を効率化し、看護業務を強力にサポートします。
- データバックアップサービス
診療継続に必要な最小限の患者情報をSS-MIX2標準化ストレージに格納し、いざという時の患者情報へのアクセスを支援するサービスです。

4) 画面／構成図を含めた分かりやすい説明：

利用シーンにあわせた業務の効率化を支援いたします。

●記事画面

患者情報を素早く把握できる
患者ポータル機能



●機能体系



5) 標準化への対応状況、未達成の場合対応予定および対応のための追加費用の有無：

- (1) マスタ/コード体系
 - ・MEDIS 標準マスタ 病名マスタ (ICD10)、看護実践用語標準マスタ (看護行為編、看護観察編) に対応
 - ※医薬品マスタ (HOT 番号)、手術・処置マスタ (ICD9CM)、臨床検査マスタ (JLAC10)、画像検査マスタ (JJ1017) については、対応表にて対応
 - ・NEC 製マスタ (各種オーダマスタ) を標準で提供
- (2) データ交換規約
HL7 (Ver2.5) / 患者情報 (ADT)、放射線検査依頼 (ORM)、到着確認報告、放射線検査結果 (ORU)
- (3) データ交換手法
TCP/IP ソケットを中心に対応
- (4) IHE-J コネクタソン
 - ・Radiology (放射線) : SWF / Order Placer (OP)
 - ・Laboratory (臨床検査) : LBL / Label Information Provider (LIP)
LTW / Order Placer (OP)、Order Result Tracker (ORT)
 - ・IT Infrastructure (IT インフラストラクチャー) :
 - CT / Time Client (TC)
 - PAM / Patient Demographics Consumer (PDC)、Patient Demographics Supplier (PDS)
 - Patient Encounter Consumer (PEC)、Patient Encounter Supplier (PES)
 - PDQ / Patient Demographics Supplier (PDS)
- (5) 標準化未対応の場合、対応可否および追加費用の有無を記載
追加対応 可、追加費用 有 (お客様の運用、接続先システム/機器の状況等に応じて調整)
- (6) 厚生労働省電子的診療情報交換推進事業規格適合への適合事例
「厚生労働省電子的診療情報交換推進事業規格適合への適合事例 あり」
 - ・HS001 医薬品 HOT コードマスター
 - ・HS005 ICD10 対応標準病名マスター
 - ・HS008 診療情報提供書 (電子紹介状)
 - ・HS012 J A H I S 臨床検査データ交換規約
 - ・HS013 標準歯科病名マスター (歯科独自部分は除く)
 - ・HS014 臨床検査マスター
 - ・HS016 J A H I S 放射線データ交換規約
 - ・HS017 HIS、RIS、PACS、モダリティ間予約、会計、照射録情報連携 指針 (JJ1017 指針)

6) 動作環境 (ソフトの場合)、ハードスペック (ハードの場合)：

- サーバ Microsoft Windows Server 2003、2008
- クライアント Microsoft WindowsXP、WindowsVista、Windows7

7) 稼動までに必要な作業・期間：

運用設計、機能設計、システムセットアップ、操作訓練、システムテストを実施し、稼動までに必要な期間は6ヶ月から

8) 価格 (桁数 (日本円における桁数)、「ご相談」は不可、桁数帯・金額・金額帯を入れても良い)：

パッケージソフトウェア価格：7~8桁、SE費用：8~9桁、ハードウェア費用：8~9桁

9) 保守の内容と費用：

- 保守内容
製品の使用に関する問い合わせ対応、情報提供、バグ修正対応、診療報酬改定対応、その他制度改定対応
※別途ハードウェア保守、運用支援サービス有り
- 料金 (参考価格)
システム規模、保守内容によるため、要問い合わせ

10) 問い合わせ先 (販売会社 担当者、URL、e-mail 等) および開発元 (もし別途あれば)：

問合せ先：日本電気株式会社 医療ソリューション事業部
www.megaok.com
〒108-8001 東京都港区芝5丁目7番1号 (NEC本社ビル)
TEL：(03)3798-6756 FAX：(03)3798-6871
www.megaok.com のお問合せメニューからお願いいたします。